

第5号様式（第4条関係）

経由

議長



政務活動費交付請求書

2024年10月31日

四日市市長

会派名 新風創志会
代表者氏名 平野 貴之



四日市市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第4条第1項の規定に基づき、
令和6年10月分政務活動費の交付を次のとおり請求します。

1 請求額 507, 440円

2. 政務活動費の対象となる経費

区分	金額	備考
調査研究費	58, 320	
研修費	268, 055	
資料作成費	0	
資料購入費	0	
要請・陳情活動費	0	
会議費	0	
広報費	159, 272	
広聴費	0	
人件費	0	
事務費	21, 793	
合計	507, 440	

※概算払・前金払がある場合は、備考にその別を記載すること。

経理責任者

山田
知美



内訳明細

令和6年10月分 No. 1

平野貴之

区分	金額	内容
調査研究費		
研修費	155,055	
資料作成費		
資料購入費		
要請・陳情活動費		
会議費		
広報費	88,000	
広聴費		
人件費		
事務費		
合計	243,055	

※支出に係る領収書その他の証拠書類を添付すること。

第6号様式(第4条関係)

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅費明細

会派名	新風創志会								
参加者氏名	平野 貴之								
用務先	盛岡市、東京								
実施日	令和6年10月9日 (水) ~ 令和6年10月11日 (金)								
目的	視察								
月日	発着	路 程	路線	運賃	特別料金	特・急料	日当	宿泊料	
10/9	近鉄 四日市 ~ 名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円	3 日 (3,000 円/日)	甲地方 0 泊	
	名古屋 ~ 東京	366.0 KM	JR	21,380 円	円	4,920 円		(15,900 円/泊)	
	東京 ~ 盛岡	535.3 KM	JR	円	円	6,230 円			
10/10	盛岡 ~ 東京	535.3 KM	JR	円	円	6,230 円			
10/11	東京 ~ 名古屋	366.0 KM	JR	↓ 円	円	5,120 円			
	名古屋 ~ 近鉄 四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円			
	~ KM			円	円	円			
	~ KM			円	円	円			
	~ KM			円	円	円			
	~ KM			円	円	円			
	~ KM			円	円	円			
	~ KM			円	円	円			
小計				22,900 × 1 22,900 円	× 0 円	23,540 × 1 23,540 円 ✓	9,000 × 1 9,000 円 ✓	29,800 × 1 29,800 円	
合計				85,240					

※精算

精算額	運賃	特別料金	特・急料	日当	宿泊料
精算額	円	円	円	円	円
差引額					
過不足の理由					

受付番号 1500113896P919

受付日時 2024年10月15日 14時52分39
秒

振込日 2024年10月15日

振込先 みずほ銀行
十四号支店
普通預金 695083

受取人名 力) JTB

依頼人名 744ヒラノ タカユキ

振込金額 9,000円

振込手数料 165円 (税込)

受付番号 2800111154P919

受付日時 2024年7月28日 18時57分3秒

第19回全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡

令和6年9月17日

フォーラムご参加者様 各位

請求及び受領委任状兼口座振替依頼書

東京都千代田区平河町2-4-2

第19回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 坊 恭寿 印

第19回全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡の参加費の請求及び受領につきましては、次のものに業務委託（委任）しておりますので、お手数をおかけいたしますが、下記の銀行口座に振り込みをお願いいたします。

記

1. 振込先銀行 みずほ銀行 十四号支店
普通預金 0695083
2. 口座名義 株式会社JTB カジエティーピー
3. 受任者 岩手県盛岡市菜園1-12-18
盛岡菜園センタービル4階
株式会社JTB盛岡支店
支店長 竹内 明彦

※参加費は1人につき9,000円（不課税・消費税対象外）となります。

（調査研究、研修、要請・陳情活動、会議）報告書

2024年10月10日

実施日時	2024年10月10日（木）9時00分～12時00分
参加者氏名	平野貴之
用務先	全国市議会議長会フォーラム
対応者	伊那市議会議長、山鹿市議会議長 舟鳥敏明氏　　版部香代氏
目的・内容	主権者教育は投票率の低迷する日本では、以前から課題となっている。一方で、これを遂行する主体が、行政なのか議会なのか、学校なのか、定まっていない。より効果的な主権者教育を実現することは、議員にとっては市民や若者の政治参加を促すことができ、地域社会に対して効果的な政策を推進する力を高めることが期待できることから、本フォーラムに参加した。
成果・所感	欄外に記載

主権者教育は長い歴史を持つものの、現代においては地方議員の減少に伴い、若者が議員と接する機会も減少しています。多くの地域では無投票の選挙が増え、地方自治の重要性を体感する機会が少なくなっています。従来「地方自治は民主主義の学校」とされ、地域社会での実体験が主権者教育に重要な役割を果たしていましたが、若者は勉学を重視し、都市部への進学を勧められることが多くなり、選挙や政治参加を直接体験する機会が減少している現状があります。このため、若者にとって主権者教育が難しい時代になっているとの指摘がありました。

理想としては、多様な意見に対する寛容な理解を育むシチズンシップ教育が掲げられましたが、現実には知識の一方的な伝達が中心となりがちです。参加や体験を通じて学ぶ機会が不足しているため、若者の政治参加は模擬投票のみに偏り、投票や議員との交流の経験が乏しい現状です。そのため、政治や議員と若者が接点を持つ機会を増やすことが必要です。特に、地元にいる若者の方が政治に関心を持ちやすいため、地方での議会や政治家との接触が大切であるとされました。

伊那市では、高校生が議会を傍聴し、議員と意見交換を行う活動が実施されています。無投票当選の続く現状を受け、議会の魅力向上を目的とした検討委員会が設立され、特に高校生を対象とした活動が推進されました。市内全校で意見交換会が行われ、議員からは「生の声を聴けて良かった」との声が上がる一方、高校生からも「緊張したが、政治家になりたい」という声が聞かれました。

この活動の成果として、高校生からの請願が全会一致で採択され、市の執行部へと提出さ

れました。また、意見交換内容を市内全校にチラシとして配布するなど、広報活動も行われました。一方、課題としては、SNS発信の強化や「議会だより」の内容改善、議員の仕事内容を分かりやすく伝える必要があるとの指摘がありました。

山鹿市では、議会や議員活動が分かりづらいとの指摘を受け、議員全員が協力して小学校に出向き、シチズンシップ教育を行いました。児童向けに「ぼりぼり村の民主主義」という読み聞かせを通じて、議会の役割や選挙の意義を伝えたところ、将来議員になりたいという児童の声が寄せられました。また、議会活動を積極的にプレスリリースする取り組みも行われ、良い活動を広く伝える工夫がなされています。課題としては、45分間の授業で十分な内容を伝えることの難しさが挙げられました。

主権者教育は、一般的な勉強とは異なり、実際の経験を通じて学ぶものです。地方議会の活動に若者が参加し、経験する機会を増やすことが、地域への関心と政治参加意識の向上につながります。また、選挙前後の活動を通じて、選挙で選ばれた議員が実際にどのように意思決定を行うかを理解させることが重要です。

（調査研究、研修、要請・陳情活動、会議）報告書

2024年10月10日

実施日時	2024年10月9日（水）10時30分～11時30分
参加者氏名	平野貴之
用務先	危機管理産業展2024 自主防災組織・自治会・管理組合での防災対策とアプリ活用事例セミナー
対応者	NCCコンサルティング株式会社 防災事業部 事業部長 防災士 川谷 聰氏
目的・内容	今年に入って大きな災害が反発しており、市民の防災意識と不安が高まっている。 一方で、実際に被災した地域を見ると、普段から地域のつながりが強い町は、共助力が高い事例も見られる。そこで、いかに地域の防災力を高めるかを考え、最新技術を生かした方策を知るため、本セミナーを受講した。
成果・所感	欄外に記載

大規模災害発生時には、公的支援の到着まで時間がかかることが多く、個人での防災対策には限界があります。このため、地域住民による自主防災会や自治会が重要な役割を果たします。特に首都圏は、北米、フィリピン海、太平洋の3つのプレートの上に位置し、周期的にM8クラスの地震が発生するリスクがあるため、地域の防災対策が急務です。

関東大震災から100年が経過し、再び中程度の地震が発生する時期に入っています。阪神大震災では公的支援がほとんど間に合わず、2/3の人が自力で、1/3が地域住民の支援で救助されました。以後、地域住民同士での支援が重要視され、現在では全国に約17万の自主防災組織が存在しています。

日常のリスク軽減

日常生活で災害のリスクを減らすことが重要です。例えば耐震補強、家具の固定や配置替え、火災対策として石油ガスストーブは自動消火機能付きのものを使用するなどが推奨されます。また、電気ブレーカーや感電防止機能の見直しも重要です。

災害時には断水が想定されるため、水や食料の備蓄が必要です。高層階の住民は特に備蓄を増やす必要があり、トイレについても簡易トイレを備えておくことが推奨されます。その他、ガス対策のカセットコンロ、モバイルバッテリーや照明なども必須です。

地震発生後の停電対策として、太陽光発電や蓄電池、100Vコンセント付きのEV車両も活用され始めています。

地域の浸水リスクや避難場所を把握し、分散避難の方法や備蓄が必要です。また、風水害は適切な予防策によって人的被害が最小限に抑えられることが多いため、事前の準備が特に

重要です。

発災後は、「自分を守る」「家族を守る」「地域を守る」という順序での対応が必要です。発災後の数時間は自主防災組織が地域住民の命を守る上で重要な役割を果たし、風水害の予防が早急な対応につながります。

自主防災組織には要支援者名簿の整備や避難行動に不安を抱く高齢者への情報提供が求められています。また、構成員の高齢化が進んでおり、リーダーの育成やスマホアプリの導入などによる体制強化が必要とされています。

スマホアプリ「防災トーク」は、防災組織の安否確認やSOS情報の共有ができるアプリであり、特に高齢者でも利用しやすい点が評価されています。地域住民に安心感を与え、発災時には時間軸で情報を共有することが可能です。日常の見守りや回覧板機能としても利用でき、地域防災力の向上に貢献しています。年間利用料は100世帯で9600円、追加費用は100世帯ごとに3,600円です。

防災対策において最も重要なのは、自助による事前の準備ですが、地域住民の共助も命を守る上で不可欠です。要支援者や高齢者に対する支援が必要とされる一方、リーダー育成や防災アプリの活用が組織力の強化に寄与します。

第6号様式(第4条関係)

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅費明細

会派名	新風創志会									
参加者氏名	平野 貴之									
用務先	米子市・出雲市									
実施日	令和6年10月24日 (木) ~ 令和6年10月25日 (金)									
目的	研修									
月日	発着	路程	路線	運賃	特別料金	特・急料	日当	宿泊料		
10/24	近鉄 四日市 ~ 名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円	2 日 (3,000 円/日)	甲地方 (15,900 円/泊)		
	名古屋 ~ 岡山	366.9 KM	JR	9,460 円	円	5,230 円				
	岡山 ~ 米子	159.1 KM	JR	円	円	2,730 円				
	米子 ~ 出雲市	156.8 KM	JR	円	円	1,730 円				
10/25	出雲市 ~ 岡山	220.7 KM	JR	9,460 円	円	3,150 円				
	岡山 ~ 名古屋	366.9 KM	JR	円	円	5,430 円				
	名古屋 ~ 近鉄 四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円				
	~	KM		円	円	円				
	~	KM		円	円	円				
	~	KM		円	円	円				
	~	KM		円	円	円				
	~	KM		円	円	円				
小計				20,440 × 1 20,440 円	× 0 円	19,310 × 1 19,310 円	6,000 × 1 6,000 円	14,900 × 1 14,900 円		
合計				60,650						

※精算

精算額	運賃	特別料金	特・急料	日当	宿泊料
精算額	円	円	円	円	円
差引額					
過不足の理由					

第7号様式（第4条関係）

（調査研究、研修、要請・陳情活動、会議）報告書

2024年10月28日

実施日時	2024年10月24日（木）13時00分～15時50分
参加者氏名	平野貴之
用務先	米子市役所
対応者	SocioForward法律事務所 弁護士 水上貴央 氏
目的・内容	市民の意見を反映させた市政を進めていく上で、市民との意見交換は不可欠である。一方で、寄せられる市民意見の中には対立した意見が寄せられることも多く、これを議員が取りまとめる立場となることも想定される。今回は、そのような場面を想定して、文部科学省のワーキング委員も歴任する水上氏のセミナーとワークショップに参加した。
成果・所感	欄外に記載

今回のセミナーでは、コミュニケーションスキルの向上を目指し、特にディスカッション力を磨くための実践的なワークショップを実施しました。参加者はペアやグループに分かれて多様なシチュエーションを想定し、自己紹介やクロストーク、議論などを通じて効果的な話し方や聞き方を体験的に学びました。

自己紹介では、話す側と紹介される側に加えて周りのメンバーのリアクションが盛り上がりに大きく影響することが分かりました。クロストーク形式で、途中で他のメンバーが話を挟むことで、会話が盛り上がる事が確認でき、参加者間の距離が縮まる効果が生まれました。特に恋愛の話題になると、自然と親近感が生まれることが多いことも特徴的でした。

限られた時間の中で議論を進めるには、要点を絞って話すスキルが重要です。どこに焦点を置くかを考え、短時間で内容を伝えることで、より集中した会話が可能になります。この経験を通じて、話を絞ることの重要性を再確認することができました。

ファシリテーターがどれだけ頑張っても、参加者が受け身になると盛り上がりに欠けるため、少人数のグループワークが効果的でした。小さな集まりで互いに意見を交わすと、一人ひとりが話しやすく、また当事者意識も強まることでディスカッションが活発になり、より深い信頼

地域社会での会合では、ワークショップ形式でのディスカッションが効果的でした。長時間話し合うだけでは退屈させてしまうことが多いため、住民同士が積極的に意見を交換し合える場作りを意識しました。参加者が「楽しい」と感じることで、今後も集まりやすくなり、地域社会のハブとしての役割も担うことが可能となります。

ファシリテーターとして、常に微笑み、うなずきながらグループを回ることで、参加者

が「この調子でいいんだ」と安心感を持てるようにしました。各グループの特色を観察し、全員が安心して楽しめるような環境づくりに努めました。また、セッション終了時には積極的に良い点を褒めることで、次回に向けたモチベーションも高められました。

ユニークなケーススタディとして「浦島太郎のカメ追放談義」を取り上げ、当事者がいないう状況での話し合いの難しさや、極端な意見に対する対処法についてディスカッションしました。村人が熱くなり過ぎずに冷静な対応ができるよう、まずは話を聞くことの重要性が強調されました。また、頑固な参加者には中立的な視点で結論を先延ばしすることも有効であることが分かりました。

最後に、演説の立場を変えて実施する演習では、対立する意見に立つことで新たな気づきが得られました。普段とは異なるトーンで演説することで、相手側の考え方と共感しながら話すことの重要性が実感されました。力強く主張するのではなく、相手の考えを尊重しながら諭すように話すことで、より良い対話が生まれるという学びがありました。

今回のセミナーを通じて、参加者はディスカッションを通じたコミュニケーションスキル向上のための多くのポイントを学びました。自己紹介や少人数グループワーク、クロストークを用いた会話の盛り上げ方、また当事者意識を高める環境作りの重要性を再確認できました。ファシリテーターとしても、適切なサポートと雰囲気作りにより、参加者が安心して意見を交換できる場を提供することの大切さを学びました。

今後の活動においても、今回のセミナーで学んだ内容を活かし、参加者がより深く理解し合えるような対話の場を提供していく所存です。

（調査研究、研修、要請・陳情活動、会議）報告書

2024年10月28日

実施日時	2024年10月24日（木）16時00分～16時50分
参加者氏名	平野貴之
用務先	米子市役所
対応者	株式会社ロレインブルー代表取締役 東 将大 氏
目的・内容	ジェンダー平等が日本は遅れていると問題視される中、四日市市役所も徐々に女性管理職の人数が増えつつあります。今後さらに多様性を活かした職場づくりをすすめて、優秀な人材を確保していくためにどのような観点で臨むべきなのか。そのヒントを得るために、女性の視点で多くの女性従業員を採用し、意見を尊重しながら、女性が活躍できるような職場づくりを進めている株式会社ロレインブルーの東社長の話を拝聴しました。
成果・所感	欄外に記載

本セミナーでは、日本におけるジェンダー格差の現状と、職場環境において女性が活躍し続けるための具体的な取り組みや、キャリア継続を支援する仕組みの重要性について議論しました。特に、女性が職場を辞める要因と、それに対応する職場改善の具体例を交えながら、企業が従業員満足度を高めるための施策について学びました。

まず、女性が仕事を辞める理由とその背景について、東社長は以下の点を挙げました。

1. ワークライフバランスの難しさ

女性が仕事を辞める大きな理由の一つに、ワークライフバランスが取れないことが挙げられます。特に育児のために早めの帰宅が必要となると、柔軟な勤務が可能な企業が少なく、仕事を続けにくい現状がありました。これに対して、ある企業では「休眠美容師」を雇用し、働く時間に拘束のない柔軟な勤務体制を導入することで、家事と仕事を両立できる環境を提供しているとの事例が紹介されました。

2. 職場環境の改善の必要性

女性が仕事を辞めるもう一つの理由は、職場環境の悪さです。産休や育休を取得しても、復帰後に柔軟な働き方が認められない場合が多く、特に管理職を目指す意欲が低下する傾向が見られます。セミナーでは、復帰後も同じ待遇で働けるようにする職場改善の重要性が強調されました。

3. キャリアの中斷による影響

出産や育児休暇を取得することでキャリアが中断することも、女性が仕事を続けにくい要因です。若年層の従業員の間でも、終身雇用や年功序列に対する不安があるため、管理職を目指す意欲が下がりがちです。これに対し、従業員の意見を取り入れて働きやすい環境

づくりに努める企業もあることが紹介されました。

東社長が実際に会社で行っている取り組みとして、従業員が働きやすい職場環境を実現するための具体的な方策が以下のように挙げられました。

1. 完全週休二日制と希望休の充実

完全週休二日制の導入と、従業員の希望休を100%取得可能にすることで、仕事と生活のバランスを保ちやすくしています。

2. 営業時間外の会議や研修の廃止

残業をゼロにするため、営業時間外の会議や研修をなくし、従業員がプライベートな時間を確保できるようにしています。また、休暇中には連絡をオフにするなど、仕事に関する負担を軽減しています。

3. 業績連動型の報酬制度

業績連動型の報酬制度により、努力が直接収入に反映される仕組みを導入し、女性の収入向上を図っています。

4. 若手管理職の登用

若い社員にも責任ある役割を与え、人材を育てるために管理職への登用を促しています。これにより、従業員がやりがいを感じながら働くことができるようになります。

5. フレックスタイム制と在宅勤務の導入

各従業員のライフスタイルに合わせた勤務時間の設定や、在宅勤務の導入により、柔軟な働き方をサポートしています。

セミナーでは、従業員同士のコミュニケーションを重視し、働きやすい職場環境を維持するために日常的に取組むべき文化の醸成についても話し合われました。

①普段から社員と気軽にコミュニケーションを取り、成果が出たときだけでなく、平時から積極的に話しかけて安心感を生み出すように努めること。

②あいさつやお礼などの基本的なコミュニケーションを大切にすることで、良好な職場文化を築くこと。

③若手社員に小さな成功体験を積ませることで、やりがいを感じられる環境作り。

④飲み会などを頻繁に開催せず、個人のライフスタイルに合わせた職場交流の促進。

本セミナーを通して、女性が働きやすい職場を実現するためには、柔軟な勤務体制や公平な評価制度、そして働きやすい職場文化の醸成が欠かせないことが分かりました。また、従業員満足度の向上が、離職率の低下や企業全体の活性化につながることも改めて認識されました。今後も、セミナーで学んだ内容を活かし、女性が安心して長く働ける職場環境づくりを推進していきます。

（調査研究、研修、要請・陳情活動、会議）報告書

2024年10月28日

実施日時	2024年10月24日（木）17時00分～17時50分
参加者氏名	平野貴之
用務先	米子市役所
対応者	米子市長 伊木 隆司 氏
目的・内容	人口が減少に向かう中で、行財政負担を減らしながら、行政サービスを提供していくことは、日本のすべての自治体にとっての課題となっている。特に、公会計改革に基づいて作成している財務書類について、その活用方法については各自治体に任されており、うまく活用できていない所も少なくない。これらの課題を解消するため、四日市市長と並んで国内で二人しかいない公認会計士の資格を有する現職市長である伊木米子市長の話を拝聴した。
成果・所感	欄外に記載

本セミナーでは、米子市の市長で公認会計士の伊木氏が、財政再建とまちづくりの両立について講演しました。公認会計士としての専門知識を活かし、収入を増やし支出を抑える戦略や、米子市が取り組む独自の財政管理手法について具体的な事例が紹介されました。日本において公認会計士資格を持つ市長は全国で二人だけであり、その知見を活かした財政健全化の取り組みが多く注目を集めました。

財政再建のための収入増加策

1. 補助金の徹底活用

市長は、収入増加に向けて国や県からの補助金を最大限活用する方針をとっており、米子市の多くの事業は補助金が利用できるように設計されています。例えば、駅改修後のウォーカブル事業では、国交省の事業への申請にいち早く取り組み、国からの支援を得ることに成功しています。

2. ふるさと納税の活用

米子市ではふるさと納税の積極活用にも注力し、6年連続で県内1位の実績を保持しています。地元企業の商品を積極的にふるさと納税の品目として登録し、企業が自立的に成長できるよう支援しています。この取り組みは、地元企業にとって商品の通販練習にもなり、選ばれない場合はデザインや商品内容の改善を促しています。

3. 企業誘致による税収増加

将来的な税収増加を見込むため、市長は企業誘致にも力を入れています。米子市が抱

える課題や強みを生かし、企業が進出しやすい環境を整備することで、税収の増加に貢献しています。

4. 積極的な陳情活動

国や県への陳情も収入増加に寄与する重要な取り組みとされ、特別交付金の獲得などの要望を頻繁に行ってています。必要に応じて市長自らが上京し、関係機関に直接要望を伝えることで、予算確保に繋げています。

支出を減らすための財政管理策

1. 挑戦的な予算編成

米子市では、毎年同じ内容での予算編成ではなく、挑戦的な取り組みを盛り込んだ予算を作成することが重視されています。また、事業目的に対して適切な手段かどうかを評価し、効果の検証も厳密に行うことで、無駄な支出を削減しています。

2. 重要事業でのメリハリある予算

支出削減を図る一方で、米子市の特色と財政効果を意識した大きな事業には、100万円単位の増額を削減するよう努めています。財政厳しい中でも、効率的な資源の分配を目指しています。

公会計制度の特性と運用

セミナーでは、市長が活用する公会計制度に基づく自治体の財務管理についても解説がありました。米子市では、複式簿記を活用し、企業会計と同様に運用することで他自治体との比較が可能になっています。ただし、企業会計と異なり、収益性の評価は重視されず、財務健全性の評価においては健全化判断比率や実質公債費比率などを活用し、他市と比較した財政評価を行っています。

また、自治体では徴税権によって財源の安定性が確保されている一方で、道路や公共資産は売却できないため、企業とは異なる財政管理が必要です。特に、地方公共団体では債務負担が不明瞭になりがちであり、財政の健全化には慎重な資源配分が求められます。

米子市の医療・福祉施策とフレイル対策

財政健全化を進めるにあたり、米子市では、医療・福祉分野の適正化も重要視しています。高齢化社会の進展に伴い、医療福祉費は拡大し続けており、終末期医療における費用負担が問題視されています。これに対し、米子市では以下のような取り組みを行っています。

1. フレイル対策の推進

高齢者が介護状態に至る前の「フレイル」に対処するため、運動や栄養、社会参加の機会を増やし、健康寿命の延伸を目指しています。こうした活動を通じて、健康寿命が延びることで、医療費削減や福祉予算の健全化が期待されています。

2. 地域医師団との協力による終末期医療の改善

米子市の医師団が取り組む終末期ケアにおいて、自然な老衰を受け入れ、延命治療を控える方針が採られています。市民の終末期医療に対する認識を高めることにより、財政負担を抑えるとともに、より良い医療福祉を提供する体制を整えています。

本セミナーを通じて、財政再建とまちづくりを両立するためには、専門的な財務管理とともに地域社会への配慮が重要であることが強調されました。米子市長は、公認会計士としての視点から、収入増加と支出削減に取り組むとともに、医療・福祉分野の適正化による財政安定を目指しています。今後も米子市の先進的な取り組みが、全国の自治体にとって一つの指標となることが期待されます。

第7号様式（第4条関係）

（調査研究、研修、要請・陳情活動、会議）報告書

2024年10月28日

実施日時	2024年10月25日（金）9時30分～10時30分
参加者氏名	平野貴之
用務先	県立古代出雲歴史博物館
対応者	島根県商工労働部観光振興課 斎藤卓男課長、島根県立古代出雲歴史博物館 錦織秀館長 高橋直之総務部長
目的・内容	四日市は観光地こそ少ないので、周辺の観光地に訪れるために本市を通過または宿泊する人は多い。また、ビジネス客による平日のホテル稼働率は90%近い。そこで、出雲大社を中心に様々な観光施策を展開する島根県の取り組みを拝聴した。
成果・所感	欄外に記載

本セミナーでは、島根県が誇る「古代出雲歴史博物館」の展示内容と、島根県観光振興課の取り組む観光施策について紹介されました。特に出雲大社に関連する歴史的な展示や島根県が推進する観光プロジェクトについて説明され、地域の歴史・文化を活かしつつ持続的な観光地づくりを目指す取り組みが詳述されました。

古代出雲歴史博物館の展示内容

1. 常設展示室の構成

博物館には3つの常設展示室があり、それぞれ「テーマ別展示」「総合展示」「神話回廊」として分類されています。テーマ別展示室では、出雲大社の歴史や出雲国風土記を基にした当時の人々の暮らしを再現した模型が展示されています。これは歴史や文化を深く理解するための貴重な展示内容となっています。

2. 特別展示室の特徴

特別展示室では、展示テーマが時期ごとに異なり、例えば「宇豆柱」と「心御柱」といった出雲大社本殿にまつわる貴重な史料も展示されています。直径約1mの実物の柱が発見されたことにより、古代の本殿が現在のものよりもはるかに大きかったことが証明されました。これにより、出雲大社が古くから重要な宗教的場所であったことが示されています。

3. 荒神谷遺跡の青銅器展示

40年前に荒神谷遺跡で発見された358本の銅剣は、発見時に日本で見つかっていた銅剣全ての数を上回るほどであり、画期的な発見とされています。また、加茂岩倉遺跡から発掘された日本最多の39個の銅鐸も展示され、これらは国宝に指定されています。

4. 神話回廊

神話回廊では、映像を用いて古代の神話が紹介され、訪問者が出雲の神話世界を体験できるようになっています。

島根県の観光施策

1. 島根県の観光地の魅力

島根県には、出雲大社や松江城、玉造温泉、石見銀山、隠岐ユネスコジオパークなど豊かな観光資源があります。県内には60か所以上の温泉が点在し、豊かな自然と歴史が調和した魅力的な観光地となっています。

2. 食文化のアピール

島根県は「日本三大そば」の一つである出雲そばや、しじみ、海の幸、和牛、日本酒など、豊かな食文化を持っており、これらは観光の大きな魅力として広く知られています。

3. 観光入込客数と外国人観光客の回復

平成25年の平成大遷宮以降、年間観光入込客数は3,000万人規模を維持しています。コロナ禍以降は9割ほど回復していますが、外国人宿泊客数は6割ほどの回復に留まっています。国内線がメインの出雲空港の位置が原因とも言われており、さらなる観光回復が課題となっています。

4. 「ご縁も美肌もしまねから」をキャッチフレーズにしたプロモーション

島根県では女性やファミリー層をターゲットに、「ご縁も美肌もしまねから」をキャッチフレーズとしたプロモーションを展開しています。山陰地方の湿度が高い気候を「肌に良い環境」としてアピールし、ポジティブなイメージ形成に成功しています。

5. 観光資源の再生と高付加価値化

国の支援を受け、観光資源や産業の高付加価値化が進められています。県・市・事業者が負担を分担し、4年間で200以上の施設がこのプログラムを活用しました。この取り組みは観光地再生に向けた地域一体の施策となっています。

6. 神門通りの再整備プロジェクト

平成の大遷宮に合わせて神門通り線の大規模な再整備が行われました。12メートルから16メートルに拡幅され、歩道の広さや照明のデザインなどが改善され、松並木や電柱を残しつつ、観光バスの一方通行化などを実現しました。これにより、観光客や県内の来訪者が増加し、地域活性化に繋がっています。

7. 今後の課題：他エリアへの誘導

出雲エリアでの観光客増加に対し、石見や隠岐エリアへの誘導が課題として挙げされました。地域ごとに異なる魅力を発信し、島根県全体の観光活性化を図る必要があるとしています。

本セミナーを通じ、島根県は豊かな歴史と自然、食文化を活かし、観光資源の高付加価値化やプロモーションを通じて、持続的な観光発展を目指していることがわかりました。特に出雲大社を中心とした観光施策や神門通りの整備が地域活性化に寄与していることが示され、今後は石見・隠岐エリアも含めた観光促進が期待されています。東海地方はコロナ後のインバウンドの回復が遅れていると言われており、この課題解消に向けて、島根県の取り組みを参考していくべきと考えます。また、山陰地方のじめじめしたイメージを逆手に取ったキャッチコピーについて、四日市も四日市ぜんそくが全国的な知名度があり、これを逆手にとった戦略をとることで、他市にない優位性を発揮できると期待できることから、大いに島根県の発想を参考にすべきと考えます。

〒510-0001
三重県四日市市八田3-15-35

納品書 兼 請求書

売上日: 2024年10月24日 伝票番号: 3024109779

株式会社 アサブリ 代表取締役 松岡 英司
三重支社 〒510-0304 三重県津市河芸町上野2100番地
tel. 059-245-3111 (代) fax. 059-245-1177

平野 貴之 様

登録番号: T2190001013443

(303451)

担当: [REDACTED]

品番	品名	数量	単価	金額
新風創志会ニュース [3024100164] A4		4,000	20.00	80,000
摘要	取引銀行 百五銀行 桑名支店 普通 770969		伝票計	80,000
			消費税(10%)	8,000
			合計	¥88,000

領收証

2024年11月27日

様

金額	百万	千	円
	7	88	00

但新風創志会ニュース

上記正に領収いたしました

税率 10% (税込・税抜) 金額

¥ 80000

消費税額等

¥ 8000

【内訳】

現金	80000 (手書き)
小切手	
手形	
相殺	
入金時値引	

扱者



金額を訂正したもの、
社印・扱者印のないもの
は無効です。

ASAPR!



株式会社アサブリ www.asapri.co.jp 登録番号 T2190001013443

□ [本社] 〒511-0839 三重県桑名市大字安永923番地 tel.0594-23-5471㈹ fax.0594-23-5495
□ [名古屋支社] 〒463-0025 愛知県名古屋市守山区元郷2-1205 tel.052-799-1328㈹ fax.052-799-1596
□ [三重支社] 〒510-0304 三重県津市河芸町上野2100番地 tel.059-245-3111㈹ fax.059-245-1177



四日市市議会 新風創志会
平野たかゆき 特集

11
2024

草刈り対決 ヤギvs人

コスパ&安全性
勝つのはどっち！？

人間には負けない
ヤギ

8月議会一般質問
●わずかな緑を未来につなげ
●アートで輝くまちの魅力



四日市の緑は減少続き 管理行き届かず

今 議会の決算常任委員会では、公園緑地の維持管理の在り方について議論が活発になされました。緑のある街並みは、そこに住む人々に憩いを与える、またヒートアイランド現象を緩和し、火災や水害など様々な災害を防いでくれる機能も有しております。豊かな生活を送る上で欠かせません。

その一方で、四日市市の森林率は12%と、他市に比べて極端に低い数字となっています。私が議員になったときは14%だったので、現在もどんどん緑が減り続けていることになります。

課題として決算常任委員会での議論でも挙がっていたのが、里山や市民緑地などの維持管理をする担い手が高齢化していく手に負えない状態となっているということで、そのような地域の現場の悲痛な声を複数の議員が訴えていました。

ただでさえわずかな四日市の緑を将来に残していくにはどうしたらよいのでしょうか。



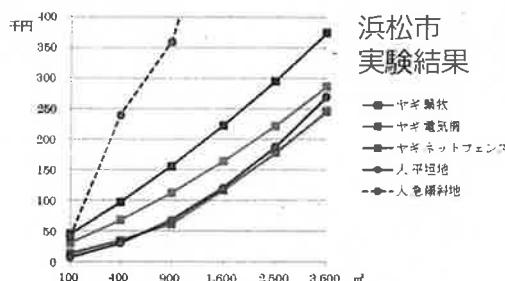
南部丘陵公園のヤギ

過酷な夏の草刈り作業 国内では死亡事故も

ある街並みは人々の豊かな生活を生み出す一方で、土のある所には雑草が生えます。特に夏場は、草の伸びるスピードがものすごく、毎週草刈りに追われているという方も多いのではないでしょうか。緑地や里山などは傾斜地が多く、足を踏ん張りながらの作業となり、負担も倍増します。さらに酷暑の作業は一層過酷で、怪我や熱中症のリスクが大きくなります。

草刈り対決 傾斜地ではヤギ圧勝

そんな中で、より時間と労力を抑えた除草作業を実現できるのが、ヤギの活用です。ヤギがその土地に生えている草を食べて消化してくれる所以、刈った後に草を集めて処理するという、意外と体力を使う作業も不要となります。さらに前述の、怪我や熱中症などのリスクも心配ありません。



実際に浜松市は、除草作業にかかるコストを人とヤギとで比較した実験を行っています。結果は、平地では人とヤギを繫牧（ヤギをひもでつなぐこと）とほぼ同じでしたが、傾斜地ではフェンス柵を設けてヤギを放牧した場合でも、人による作業よりも圧倒的にコストが安く済むことがわかりました。

国土交通省木津川上流河川事務所も同様に、河川の堤防を柵を設けてヤギを放牧した場合、人による作業よりも62%もコストが削減できるとの実験結果を発表しています。



メリット大きいヤギ除草 国交省も注目

ヤ ギによる除草は、ほかにもたくさんのメリットを私たちにもたらしてくれます。

例えば、まちにヤギがいると地域住民に憩いを提供することになり、子供達の感性が育まれ地域コミュニティの活性化にもつながります。また、イノシシなどの獣害対策にも効果的のようです。

また、ヤギによる除草だとムラが出てしまうのではという懸念について、前述の実験では3週間で支障のない程度の除草が実現したとの結果が出ています。さらに、糞尿などによる臭いも気になる程度ではなかったとされています。

このように多くのメリットを有するヤギ除草を採用し、四日市の緑を将来に向けて残していくべきと提案しましたが、市の答弁は、「ヤギは草よりも木の葉を好んで食べるのに難しい」というもので、なんの根拠も提示されませんでした。

一方で、国土交通省では地域と協働したヤギ除草の仕組みも試みられており、私も一層研究していくつもりです。

編集・発行 2024年11月

四日市市議会 新風創志会

四日市市諏訪町1-5

TEL: 059 (354) 8257

FAX: 059 (354) 8304

本誌は政務活動費によって印刷されております。
YCC0011

内訳明細

令和6年 10月分 No.7

諸岡 覚

区分	金額	内容
調査研究費	0	
研修費	18,100	視察一式
資料作成費	0	
資料購入費	0	
要請・陳情活動費	0	
会議費	0	
広報費	71,272	会派新聞関連一式
広聴費	0	
人件費	0	
事務費	0	
合計	89,372	

※支出に係る領収書その他の証拠書類を添付すること。

第6号様式(第4条関係)

(調查研究、研修、要請・陳情活動、會議) 旅費明細

会派名	新風創志会							
参加者氏名	諸岡 覚							
用務先	盛岡市、東京							
実施日	令和6年10月9日 (水) ~ 令和6年10月11日 (金)							
目的	視察							
月日	発着	路 程	路線	運賃	特別料金	特・急料	日当	宿泊料
10/9	近鉄 四日市 ~ 名古屋	36.9 KM	近鉄	0 円	円	0 円	1 日	甲地方
	名古屋 ~ 東京	366.0 KM	JR	0 円	円	0 円	(3,000 円/日)	0 泊
	東京 ~ 盛岡	535.3 KM	JR	円	円	0 円		(15,900 円/泊)
10/10	盛岡 ~ 東京	535.3 KM	JR	円	円	0 円		乙地方
10/11	東京 ~ 名古屋	366.0 KM	JR	円	円	200 円		1 泊
	名古屋 ~ 近鉄 四日市	36.9 KM	近鉄	0 円	円	0 円		(14,900 円/泊)
				円	円	円		
	10月9~10日のフォーラム出席にかかる旅費（四日市-盛岡間の運賃、宿泊費1泊分、2日分の日当）は全国市議会議長会が支出する。							
	政務活動費からは、10月11日の東京での展示会出席にかかる旅費を支出する。							
	~	KM		円	円	円		
	~	KM		円	円	円		
小計				0 × 1 0 円	× 0 円	200 × 1 200 円	3,000 × 1 3,000 円	14,900 × 1 14,900 円
合計				18,100				

※精算

	運賃	特別料金	特・急料	日当	宿泊料
精算額	円	円	円	円	円
差引額					
過不足の理由					

（調査研究、研修、要請・陳情活動、会議）報告書

R6年10月31日

実施日時	R6年10月11日（水）10時30分～11時30分
参加者氏名	諸岡覚
用務先	東京国際展示場
対応者	NCCコンサルティング株式会社 防災事業部 川谷聰さま（講師）
目的・内容	「自主防災組織・自治会・管理組合での防災対策とアプリ活用事例」 ※[RISCON TOKYO2024]セミナーの受講 無料
成果・所感	地域には自治会単位で自主防災組織が結成されているが、その多くは自治会長や組長の「充て職」であり、実戦経験と知識が乏しく、又、年度替わりと共にメンバーも交代していく傾向が強い。 <ul style="list-style-type: none">・構成員の多くが高齢者・なり手不足・何をしてよいかわからない・訓練ができていない 等の欠点が指摘されており、活動の中心は揃いのジャンパーを購入したり、新聞(通信)の発行などとなっている為、いざ被災した時にきちんと稼働するのか不安が大きい。近年では誰もが簡単に、しかも効率的に必要最小限の活動ができるようなアプリが開発されており、しかも安価であるとのこと。一例として見せられた「防災トーク」というアプリは年間5万円弱で1000世帯をカバーできるアプリで、使い勝手もよく、非常に興味が湧いた。市の地域防災の一つの考え方として念頭に入れたい。

印刷代金

725,952 -

請求書



四日市市議会 新風創志会 御中

取引年月日：2024年10月23日(水)

下記の通りご請求申し上げます。

請求書番号：B-241023741802

合計金額 (税込) 25,952円

ラクスル株式会社



10%対象 25,952円 (内消費税: 2,359円)

〒1410021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル1F

登録番号：T9010401089631

注文番号	商品	数量	金額	備考
241023741802-01	チラシ・フライヤー / A4 / 両面カラー / 光沢紙(コート) / 標準：90kg	20部	950円	出荷予定日: 2024年10月27日 11/4 朝刊 新風創志会チラシ
241023741802-02	チラシ・フライヤー / A4 / 両面カラー / 光沢紙(コート) / 標準：90kg	12,000部	22,643円	出荷予定日: 2024年10月27日 11/4 朝刊 新風創志会チラシ

「*」は軽減税率対象であることを示します。

注文内容

商品合計: 23,593円

小計 (税抜)

23,593円

合計金額 (税込)

25,952円

お支払い方法: クレジットカード

お客様へ (必ずご確認ください)

本書面についてご不明点などございましたらお問合せフォーム (<https://raksul.com/contact/>) からご連絡ください。

書

領収書



日市市議会 新風創志会 御中

取引年月日：2024年10月27日(日)

下記正に領収いたしました。

領収書番号：R-241023741802

合計金額 (税込) 25,952円

10%対象 25,952円 (内消費税: 2,359円)

〒1410021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル1F

登録番号：T9010401089631



ラクスル株式会社

注文番号	商品	数量	金額	備考
241023741802-01	チラシ・フライヤー / A4 / 両面カラー / 光沢紙(コート) / 標準：90kg	20部	950円	出荷予定日: 2024年10月27日 11/4 朝刊 新風創志会チラシ
241023741802-02	チラシ・フライヤー / A4 / 両面カラー / 光沢紙(コート) / 標準：90kg	12,000部	22,643円	出荷予定日: 2024年10月27日 11/4 朝刊 新風創志会チラシ

【*】は軽減税率対象であることを示します。

注文内容	商品合計: 23,593円
小計 (税抜)	23,593円
合計金額 (税込)	25,952円

お支払い方法: クレジットカード

お客様へ (必ずご確認ください)

本書面についてご不明点などございましたらお問合せフォーム (<https://raksul.com/contact/>) からご連絡ください。

新聞折込手代金 十 45,320 -

御請求明細書

No. 2000

〒 510-0085

2024年11月4日

三重県四日市市諏訪町1番5号
四日市市議会 議会事務局

新風創志会 諸岡

樣

下記の通り御請求申し上げます。
内容ご照合の上弊社銀行口座にお振込み
下さいますようお願い致します。



株式会社 中日三重サービスセンター
本社 〒514-0131 三重県津市あのり台1丁目1番地2
TEL 059-236-6000 FAX 059-236-6001
TEL 059-236-6003(経理課)

登録番号 T5190001000686

取引銀行 **百五銀行橋南支店** 普通No.0092165
三菱UFJ銀行津支店 普通No.4531560

前回御請求額	今回御入金額	今回繰越額	今回売上額	消費税	今回御請求額
*****	*****	*****	40,800	4,080	44,880

恐れ入りますが、お振込み手数料はお客様ご負担をお願い致します。

ご利用明細票

毎度ご利用いただきありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりです。なお操作が正しく
終了しなかった場合は、係までお問い合わせください。

☆☆二出金☆☆

お取引金額 ￥44,880
お手数料 ￥440

お取引後残高*****

お受取人
百五銀行
橋南支店
普通 92165
カ. チュウニチミエーサービスセンター 様

ご依頼人
モロオカ サトル 様

電話番号 [REDACTED]

取引年月日	取扱店	機番	時刻	受付番号
061028	01050521	240030		
銀行番号	支店番号	科目・口座番号		
0154	[REDACTED]			
通番	000644	ご説明コード		

} 45320-

三十三銀行

いつも心に青空を

四日市市議会会派

新風創志会NEWS

諸岡さとる 特集号

ものみな美しくなる季節(水沢/もみじ谷)

第19回

全国市議会議長会 研究フォーラム



【全国市議会議長会研究フォーラムとは】

全国の市議会議員で組織する「全国市議会議長会」が開催するイベントで、今年は10月9日～10日に岩手県盛岡市で開催されました。

この際、全国の先進市議会の議員数名がパネリストとして講演する事が慣例となっています。

今年は諸岡がパネリストとしてご招待を受けました。

四日市市議会、全国へ。

主権者教育とは何か

全国から凡そ二千四百名の市議会議員が参考し開催された全国市議会議長会第19回の研究フォーラム。

今回のテーマは「主権者教育」という事で、伊那市議会

さん、山鹿市議会さん、そして四日市市議会から諸岡覚が

パネリストとしてご招待を受けました。

四日市市議会が招待された理由は、諸岡が議長を務めた令和二年に開催を決めた「ワイワイ議会」が全国的に高い注目を集めているためです。

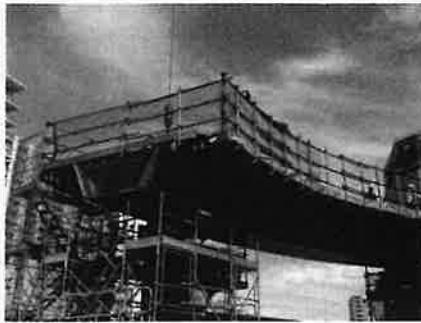
ワイワイ議会とは、市議会が中学や高校・大学等を訪問し、若い世代と交流し意見交換をするイベントなのです。ですが、この事を踏まえて「主権者教育」について論じて欲しいとの要請でした。

当日は大画面のパネルを使用し四日市市議会の取り組みを説明した後、参加者からの質疑に応答すると、ここで諸岡が強調したのは、政治や行政が主権者を教育するなどという高い目標は捨てて、対等な立場として主権者の皆様と共に学び、語らい、楽しみながら政治を深化させていく事が必要ということ。

そして、若者とか主権者とか子供などと「一つのかたまり」として捉えるのではなく、一人一人の意見をしっかりと汲み取ることの重要性を説きました。全国規模の大会での講演はこれで二度目でしたが、本当に終える事ができ安堵しています。



駅前再開発、着々進行中!



戦後最大規模の駅前再開発が、着々と進んでいます。

上3枚の写真は近鉄四日市駅前の円形デッキの建設風景で、これは来年令和7年に完成する予定となっており、国直轄事業のバスタをはじめ、中央通りを公園化する工事等々、全ての工事の完成は令和9年度になる見通しです。この再開発の目玉の一つだー新図書館については、当初計画がとん挫し、現在は新しい立地で調査が進んでいます。

また、三重大学との協議

も進められており、JR四日市駅前への大学誘致も、現段階としては良好な進捗状況と言えます。四日市の新しい玄関口として、多くの市民の皆様の期待を背負うこの事業の成功を祈ります。



完成イメージ図

総工費は諸々込みで
凡そ210億円くらいになる
そうです



決算議会終了

	四日市市	中核市平均
自主財源比率	66.10%	46.40%
義務的経費比率	45.10%	51.40%
投資的経費比率	12.70%	10.60%
経常収支比率	80.70%	92.00%
積立金現在高	約510億円	約276億円
人口1人当たりの積立金現在高	約16万5千円	約7万6千円
地方債残高	約356億円	約1363億円
人口1人当たりの地方債残高	約11万5千円	約37万円

【令和5年度の決算が認定されました】

去る8月定例月議会(～10/7終了)に於いて、昨年度の決算が審査されました。

現在の四日市市の財政状況は、一言で言うなら「極めて良好」と言ったところでしょうか。

上の表の通り、人口1人当たりの借金(地方債)は約11万円で、全国中核市平均より7割も低く、同じく預金(積立金)は平均の倍以上になります。

自主財源比率も高く、国や県に依存することのない、独立した基礎自治体として十分な財政力です。

始まりました!

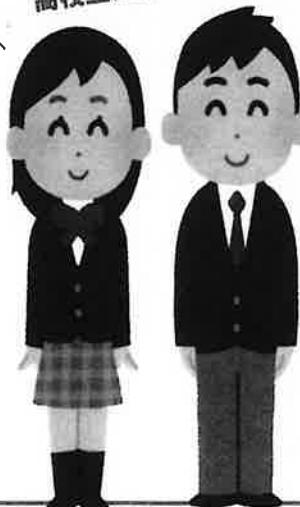
子供医療の窓口負担、 18歳年度末まで無料!

◎9月から始まっています◎

令和5年6月に国が公表した「こども未来戦略方針」の中で、18歳までの子供について、国民健康保険の国庫負担の減額調整措置を廃止し、自治体の子供の医療費助成を後押しする考えが示されました。

本市でも子供医療費の助成は有効であると判断し、子供医療費助成の対象年齢が、これまでの「15歳到達後の年度末まで（中学生まで）」から、「18歳到達後の年度末まで」に拡大されました。

高校生になっても無料!



過去のNEWSは
こちらから
ご覧頂けます。

編集/発行：四日市市議会 新風創志会
連絡先：新風創志会 四日市市諏訪町1-5
※本誌の制作・配布には政務活動費を活用させて頂いております。

令和6年11月発行

☎059-354-8257

内訳明細

令和6年 10月分 No.

早川 新平

区分	金額	内容
調査研究費	0	
研修費	94,900	
資料作成費	0	
資料購入費	0	
要請・陳情活動費	0	
会議費	0	
広報費	0	
広聴費	0	
人件費	0	
事務費	0	
合計	94,900	

※支出に係る領収書その他の証拠書類を添付すること。

第6号様式(第4条関係)

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅費明細

会派名	新風創志会							
参加者氏名	早川 新平							
用務先	盛岡市							
実施日	令和6年10月9日 (水) ~ 令和6年10月11日 (金)							
目的	視察							
月日	発着	路 程	路線	運賃	特別料金	特・急料	日当	宿泊料
10/9	近鉄 四日市 ~ 名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円	3 日 (3,000 円/日)	甲地方 (15,900 円/泊)
	名古屋 ~ 東京	366.0 KM	JR	21,380 円	円	4,920 円		
	東京 ~ 盛岡	535.3 KM	JR	円	円	6,230 円		
10/10	盛岡 ~ 東京	535.3 KM	JR	円	円	6,230 円		
10/11	東京 ~ 名古屋	366.0 KM	JR	↓ 円	円	5,120 円		
	名古屋 ~ 近鉄 四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円		
	~ KM			円	円	円		
	~ KM			円	円	円		
	~ KM			円	円	円		
	~ KM			円	円	円		
	~ KM			円	円	円		
	~ KM			円	円	円		
小計				22,900 × 1 22,900 円	× 0 円	23,540 × 1 23,540 円	9,000 × 1 9,000 円	29,800 × 1 29,800 円
合計				85,240				

※精算

精算額	運賃	特別料金	特・急料	日当	宿泊料
精算額	円	円	円	円	円
差引額					
過不足の理由					

ご利用明細票

毎度ご利用いただきありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりです。なお操作が正しく
終了しなかった場合は、係までお問い合わせください。

☆☆お振込☆☆

お取引金額	¥9,000
お手数料	¥660

おつり ¥340

お受取人

みずほ銀行

十四号支店

普通 0695083

カ) JTB 様

ご依頼人

744-3 ハヤカワ シンヘイ 様

電話番号 059-354-8257

取引年月日	取扱店	機種	時刻	受付番号
060927	010505111	1:24	0043	
銀行番号	支店番号		科目・口座番号	
通番 006228	ご説明コード			

三十三銀行

四日市市議会

早川 新平 様

登録番号 T8010701012863

請求書番号 287768-003-744-3

発行日 2024年9月13日(金)

取引年月日 2024年10月9日(水)~2024年10月10日(木)

請求書

〒020-0024

岩手県盛岡市菜園1-12-18

盛岡菜園センタービル4階

株式会社JTB
盛岡支店
支店長 竹内 明彦

第19回全国市議会議長会研究フォーラムin盛岡

毎度、当社をご利用くださいまして、誠にありがとうございます。

このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。

2024年9月27日(金) までに、お支払いただいますようお願いいたします。

なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
お早めにご連絡をお願いいたします。

ご請求内訳	数量	金額(税込)	税率・税額
フォーラム参加費	1	¥9,000	対象外
合 計 (うち消費税)		¥9,000	
10%対象小計			
8%対象小計 ※軽減税率対象			
消費税対象外		¥9,000	
内 入 金 額			

ご請求額

¥9,000

*振込手数料はお客様にてご負担下さいますようお願いいたします

振込口座

【銀行名】 みずほ銀行

【支店名】 十四号支店

【預金種別】 普通

【口座番号】 0695083

【口座名義】 株式会社JTB
カ) ジェイティービー

【お客様番号】 744 - 3

*お名前の前にお客様番号をご入力ください。

第19回全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡

令和6年9月17日

フォーラムご参加者様 各位

請求及び受領委任状兼口座振替依頼書

東京都千代田区平河町2-4-2

第19回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 坊 恭寿 印

第19回全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡の参加費の請求及び受領につきましては、次のものに業務委託（委任）しておりますので、お手数をおかけいたしますが、下記の銀行口座に振り込みをお願いいたします。

記

1. 振込先銀行 みずほ銀行 十四号支店
普通預金 0695083
2. 口座名義 株式会社 JTB カ) ジェネティバー
3. 受任者 岩手県盛岡市菜園1-12-18
盛岡菜園センタービル4階
株式会社 JTB 盛岡支店
支店長 竹内 明彦

※参加費は1人につき9,000円（不課税・消費税対象外）となります。

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 報告書

6年10月 日

実施日時	6年10月10日(木) 時 分～ 時 分
参加者氏名	早川新平 幸野貴之 諸岡寛
用務先	全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡
対応者	
目的・内容	<p>主権者教育の新たに展開について市、9回全国市議会議長 フォーラム in 盛岡に参加。長野県伊那市議会前議長白島敏明氏、 高校生の議会体験と意見交換の取組について、又、近畿・山陰市 議会議長服部百代氏、そして市町村議員と議会三つばく による議会としての経験を伺う諸岡寛がパリストとして参加。 支援を兼ねて、他自治体の施策を見聞する為に参加して、</p> <p>長野県伊那市議会、熊本県山鹿市議会議長、仙台市議会議員</p>
成果・所感	<p>3名のパリストによる各市の取組みの紹介、説明等を聴取し、 各市民の政治参加の減少、懇親会や意見交換の取組み施策、 若い世代へのアプローチ等紹介され、各議会の施策を見聞。 特に熊本県山鹿市議会が取り組んでいたシニア教室(例会 講師ラッキーベスト10×10相手)に説明には興味を示す。 議員離れる現象がある中で、どうすれば議員のなり手不足 の現象がある中、いかに解消するのか。その為には、より良い 職業、魅力ある議会、議員など改善、アピール可能か、市民に どう説明、理解していくのか、また、説明を伺った。</p> <p style="text-align: right;">資料別添付</p> <p>本市におけるは複雑な事に選挙の立候補者数は定員割れ しているが、地方都市の多くは立候補にはいついていつる現象がある中、 数も大切であるが、その中身(内容を含め政策能力)を 充実させる事が重要であると強く感じた所である。 (裏面に続く)</p>

10/11(金)

東京ヒューマンアシストに訪問し、自治防災組織、自治会、管理組合での
防災訓練とアフターフlood事例の講説と懇談。
NCCコンサルタント様と社立健、防護士川崎聰氏の2名が2つで
現状と解決策等を聞き取った。
現象と対応、自然現象、災害、地域の防災組織工初め。
予防段階で実施すべき事、解決案のいろい、組織としての
課題と解決案、ストラクチャードの活用の進め、震災時の
「防災一」活用例等を勉強。
現象以外、知識としてどの様に活用するか、組織の
機能する為には何が重要なのか、技術的問題、課題が
あると感じ、実行主体は人の力（解決能力）等が
最重要であると強く感じた。

内訳明細

令和6年 10月分 No. 3

区分	金額	内容
調査研究費	58,320	視察
研修費		
資料作成費		
資料購入費		
要請・陳情活動費		
会議費		
広報費		
広聴費		
人件費		
事務費	3,696	印刷用紙
合計	62,016	

※支出に係る領収書その他の証拠書類を添付すること。

谷口 周司

第6号様式(第4条関係)

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅費明細

会派名	新風創志会							
参加者氏名	谷口 周司							
用務先	古賀市							
実施日	令和6年10月9日 (水) ~ 令和6年10月10日 (木)							
目的	視察							
月日	発着	路 程	路線	運賃	特別料金	特・急料	日当	宿泊料
10/9	近鉄 四日市 ~ 名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円	2 日 (3,000 円/日)	甲地方 (15,900 円/泊)
	名古屋 ~ 博多	741.7 KM	JR	20,040 円	円	7,410 円		
	博多 ~ 古賀	49.6 KM	JR	円	円	円		
10/10	古賀 ~ 博多	49.6 KM	JR	円	円	円		
	博多 ~ 名古屋	741.7 KM	JR	円	円	7,410 円		
	名古屋 ~ 近鉄 四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円		
	~ KM			円	円	円		
	~ KM			円	円	円		
	~ KM			円	円	円		
	~ KM			円	円	円		
	~ KM			円	円	円		
	~ KM			円	円	円		
小計				21,560 × 1 21,560 円	× 0 円	15,860 × 1 15,860 円	6,000 × 1 6,000 円	14,900 × 1 14,900 円
合計				58,320				

※精算

精算額	運賃	特別料金	特・急料	日当	宿泊料
精算額	円	円	円	円	円
差引額					
過不足の理由					

第7号様式（第4条関係）

（ 調査研究、研修、要請・陳情活動、会議 ） 報告書

令和6年 10月 28日

実施日時	令和6年 10月 10日（木） 10時00分～12時00分
参加者氏名	谷口周司
用務先	福岡県古賀市
対応者	古賀市 教育委員会 学校教育課 課長 今橋 修氏 古賀市 教育委員会 学校教育課 学事係長 石丸 律子氏
目的・内容	・小中学校の夏休み短縮について ・小中学校の二学期制について
成果・所感	今回は、福岡県古賀市にお伺いをさせていただき、①「小中学校における夏休み短縮の取り組みについて」、②「小中学校における二学期制について」の2点について、学ばせていただきました。担当者の熱い思いにも触れることができ、非常に有意義な時間となりました。 私が今回の視察で、特に聞きたかったのは、導入後の効果であります。児童生徒の効果、教職員の効果、保護者の効果。さらには、課題や問題点についても詳しく聞かせていただきました。 福岡県古賀市では、教職員の働き方改革と教育の質向上を目的として、「夏休みの短縮」と「二学期制の導入」を進めています。これらの取り組みが児童生徒および教職員に与える効果について、以下にまとめてみました。

成 果 ・ 所 感	<p>児童生徒への効果</p> <ol style="list-style-type: none"> 学習効率の向上 : 6時間目の授業は教員や児童に疲れが出始め、学習効果が低下する傾向があるとのこと。これを減らし、夏休みを短縮することで、集中力が高い時間帯に授業を行い、学習効果を高める狙いがあります。 生活リズムの安定 : 長期休暇が短縮されることで、生活リズムの乱れを防ぎ、規則正しい生活習慣を維持しやすくなります。 家庭の経済的負担の軽減 : 夏休みが短縮されることで、給食が提供される日数が増え、家庭での食事準備や光熱費の負担が軽減されるとの声もあります。 <p>教職員の働き方への効果</p> <ol style="list-style-type: none"> 業務負担の軽減 : 6時間目の授業を週1日に減らすことで、教員は放課後の時間に授業準備や個別指導に充てる余裕が生まれ、業務の効率化が図られています。 働き方改革の推進 : 水泳授業の外部委託や校則の簡素化、部活動の縮小など、教員の負担軽減策を次々に打ち出し、教員の精神的・時間的余裕が増加しています。 教員の健康維持 : これらの取り組みにより、精神疾患による休職者が大幅に減少し、教員の健康維持にも寄与しています。

成 果 ・ 所 感

これらの施策は、児童生徒の学習環境の改善と教職員の働き方改革の両面で効果を上げており、他自治体からも非常に注目されており、視察の受け入れも多数あるとのことです。

福岡県古賀市の夏休み短縮と二学期制の導入には効果がある一方で、いくつかの課題や問題点も指摘されています。以下に主な問題点と課題をまとめます。

児童生徒に関する課題

1. リフレッシュ時間の減少：夏休みの短縮により、児童生徒がリフレッシュするための十分な時間が確保できず、学期中の疲れが蓄積しやすくなる可能性があります。特に、夏休み中の旅行や家族との時間が減り、気分転換の機会が少なくなることが懸念されています。
2. 気温の高い時期の通学負担：夏休みが短縮されることで、猛暑日が続く時期に通学が増え、児童生徒が熱中症のリスクにさらされる可能性が増加します。このため、エアコンなどの設備面での対応が必須となります。施設に依存する部分もあるため、環境の整備が課題となります。
3. 家庭のスケジュール調整：夏休みの期間が短縮されることで、家庭の予定や習い事のスケジュールに影響が出ることもあります。特に働く家庭では、学童保育の利用期間の調整などの負担が増える場合があります。

教職員に関する課題

1. 業務の長期的負担：夏休み中に行っていた授業準備や研修などの業務が通常授業に重なることで、教職員の負担が集中する可能性があります。特に学期始めや行事が多い時期に余裕がなくなり、逆に業務量が増えるリスクも指摘されています。
2. 教員の夏季研修や自己研鑽の時間確保：短縮された夏休みにより、教員が参加する研修や自己研鑽の機会が限られるとも課題です。これにより、教員のスキルアップや知識向上の機会が減少し、長期的には教育の質にも影響が及ぶ可能性があります。

3. 家族との時間調整の問題：教員自身も家庭がある場合、夏休みの短縮によって家族との休暇調整が難しくなるという声もあります。教員の私生活への影響が懸念されており、家庭との両立に支障が出るケースが予想されます。

教育効果に関する課題

1. 授業カリキュラムの調整：二学期制に変更することで、学期ごとのカリキュラム配分や進捗管理が難しくなることがあります。適切な評価が難しくなる可能性があります。また、長期休暇が短くなることで、児童生徒が十分な学習意欲を保てるかが課題となります。
2. 地域との調和：夏休み短縮は一部の自治体で実施されていますが、他地域とのスケジュールの違いから、地域全体での連携や調整が難しいという課題もあります。これは特に、共通の行事や受験スケジュールに影響を及ぼす可能性があり、地域ごとの連携が求められます。

成 果 ・ 所 感

これらの問題点に対応するため、児童生徒や教職員へのサポート体制の整備や、施設面での熱中症対策などが進められていますが、引き続き検討と改善が求められる状況とのことです。

福岡県古賀市が実施した夏休み短縮に対し、保護者からは賛否両論の反応が寄せられています。

賛成意見：

- 経済的負担の軽減：夏休みが短縮されることで、給食が提供される日数が増え、家庭での食事準備や光熱費の負担が軽減されると感じる保護者もいます。
- 生活リズムの維持：長期休暇が短縮されることで、子どもたちの生活リズムが乱れにくくなり、規則正しい生活習慣を維持しやすくなると評価する声もあります。

反対意見：

- 家族旅行の制約：夏休みの短縮により、家族旅行の計画が

成 果 ・ 所 感

立てにくくなったり、海外旅行の選択肢が狭まると感じる保護者もいます。

- 他地域との違いへの戸惑い：周辺自治体と比べて夏休みが短いことに対し、「なぜ古賀だけ短いのか」と疑問を持つ保護者もあり、説明を求める声もあります。

これらの反応を受け、古賀市教育委員会は保護者への丁寧な説明を行い、理解を得る努力を続けています。

福岡県古賀市が夏休み短縮を導入したことにより、近隣の市町村にも影響が及んでいます。具体的には、古賀市の取り組みが注目され、議員視察も含め他の自治体からの問い合わせが相次いでいます。しかし、現時点では、近隣の宗像市、福津市、福岡市などでは、夏休みの期間は従来通り約38日間とされており、古賀市のような短縮措置は導入されていません。また、古賀市の独自の取り組みに対して、教員の一部からは不満の声が上がり、保護者からも「海外旅行の選択肢が狭まる」との抗議が寄せられるなど、賛否両論の反応が見られます。

このように、古賀市の夏休み短縮の導入は近隣市町に关心を持たれつつも、各自治体の対応は現状維持となっており、今後の動向が注目されます。

今回の視察では、現場の生の声をお聞きすることができました。

導入の経緯や導入後の効果。苦労したこと等についてもお聞きしました。ただ、やはり導入してよかったです間違いではなかったと、自信をもって話されている姿に感銘を受けました。ぜひ、本市四日市市でも導入に向けた検討が進むよう、提案をしていきたいと考えます。

シェトワ白楊文具館
領 収 書

〒510-0075 三重県四日市市安島2-4-9
TEL 059-355-8577

登録番号 T9180001053194

2024-10-13 09:39
1800 0002-058565

3 点	¥1,232
用紙	¥3,696
対象計	10.0% ¥3,696
内税	¥336
クレジット	¥ 3, 696

シーラベル用紙

内訳明細

2024年10月分 No. 8

区分	金額	内容
調査研究費		
研修費		
資料作成費		
資料購入費		
要請・陳情活動費		
会議費		
広報費		
広聴費		
人件費		
事務費	18,097	コピー費用・タブレット SIMカード利用料
合計	18,097	

※支出に係る領収書その他の証拠書類を添付すること。

新風創志会

領 収 証

新風創志会 様

いつもリコー商品をご愛顧いただきましてありがとうございます。
2024年10月21日にお支払いいただきました代金の領収証を
お送りいたしますのでご査収ください。

領収種別：自振

金額 ￥14,170

但し、商品代として

印紙税申告納付につき大森税務署承認済

リコージャパン株式会社
東京都大田区中馬込一丁目3-6号(お問い合わせ)
部門 請求書お問い合わせ窓口
TEL 0120-611-099

※当社ではこのフォームでの領収証には、黒色の印鑑を使用しております。
※金額等を訂正したものは無効とします。
※再発行は出来ませんので、大切に保管願います。
※入金取消し等の連絡があった場合、本領収証は無効となります。

領 収 証 書 (公)

市町村コード	三重県	口座番号	加入者名
242021	四日市市	00820-1-960965	四日市市会計管理者

〒 510-0085

住所 四日市市諏訪町1-5

新風創志会

代表者 平野 貴之 様

金額	￥3,927 円
納期限	令和6年10月31日
摘要	議員タブレットSIMカード利用料（令和6年7月、8月利用分 新風創志会）

令和6年度 所属 951000 議事課

会計 01 款 22 項 05 目 04 部 02

細節 20 議会費雜入

細々節 010 通信料負担金

納付場所

上記のとおり納入してください
令和6年9月10日

四日市市長 印

上記のとおり納入しました。
(納入者保管)